

紀の体

和歌山市管工事業協同組合



熊野古道 小雲取越百間くらの夕日(寺名印)

上記写真の著作権は和歌山県済門会にあります。

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: wakayama@w-kankoji.com

小雲取越峠から夕陽を望む

那智から本宮へ向かう「大雲取越え、小雲取越え」は西国三十三所観音巡礼のメインルートです。

「大雲取越え、小雲取越え」は今は、2日かけて歩くのが一般的ですが、昔の人は1日で歩いたそうです。

熊野古道の難所のひとつ小雲取越えは那智山と本宮を結ぶ尾根伝いの道で、深い山々の向こうに沈む夕日を眺めると、思わずお地藏様だけでなく手を合わせたくくなります。

目次

第59回通常総会総会議事録	1
// 懇親会	3
役員会報告	5
組合の動き	8
青年部の動き	9
雑学の泉	10
編集後記	11

第59回通常総会 総会議事録



総会風景

1. 招集年月日

平成17年5月13日(金)

2. 開催日時

平成17年5月26日(木)午後1時

3. 開催場所 和歌山東急イン

4. 組合員総数 123名

5. 出席組合員数 83名

内訳 本人出席 63名

書面委任 20名

6. 議長選任の経過

定刻午後1時、小向副理事長が司会者となり第59回通常総会の開会を宣す。山本理事長の挨拶後、祝電の披露がなされ、司会者より出席組合員に議長選任を諮る。満場一致で司会者一任となり、



挨拶される山本理事長

株式会社 株松下工務店

代表取締役 松下重夫氏を指名し、議長就任に至る。議長より就任挨拶後、定款第38条に基づく定足数確認による総会の成立を宣す。議長より直ちに議案審議にはいる。

7. 議案審議の経過・要領及び議案別の議決の結果

第1号議案 平成16年度事業報告並びに監査報告・決算書類承認の件

議長より、担当役員の坂東理事に提案説明を求める。坂東理事より第1号議案の提案があり、詳細説明を事務局に求める。濱本事務局長より議案書に基づき平成16年度事業報告及び決算内容を事業報告書、損益計算書、貸借対照表、財産目録等により各々報告、詳細説明後、続いて剰余金処分(案)の説明がある。次いで、石橋監事、川野監事兩名より上記書類の決算内容を綿密に調査したところ、いずれも正確かつ適正であることが認められた旨報告。議長より議場に諮ったところ、他に質問意見もなく、議長より第

1号議案を全員に諮ったところ原案どおり、満場一致で可決される。

第2号議案 平成17年度事業計画並びに予算承認の件

議長より、担当役員の坂東理事に提案説明を求め、坂東理事より第2号議案の提案があり、詳細説明を事務局に求める。濱本事務局長より議案書に基づき平成17年度事業計画(案)の説明、平成17年度予算(案)の提案説明がある。説明終了後、議長より第2号議案を全員に諮り、原案通り満場一致で全員の承認を得、可決される。

第3号議案 組合の借入金残高の最高限度額を定める件

議長より坂東理事に提案説明を求め、坂東理事より提案説明後、満場一致で原案通り前年同様1億円の承認を得、可決される。

第4号議案 役員選挙の件

議長より定款第30条に基づき連記式無記名投票によって行う旨告げ、役員の数については定款第24条に基づき、理事定数を従来どおり12名とし監事については2名とする旨告げ、議長より選挙管理委員の人選を諮るが、議長一任で、平岡卓治氏、亀井良記氏、中井啓仁氏、岩崎秀則氏、西村喜行氏を任命し、選挙管理委員会を開催。委員長に平岡卓治氏を選出、選挙の方法と注意事項について確認し、選挙管理委員長の平岡卓治氏より議場に説明後、理事の選挙を行う。会場にて選挙管理委員の立会いのもと、事務局で開票集計し、平岡卓治委員長より下記12名の理事の当選と、次点者の発表を行う。

議長は、選挙結果を再度確認し議場に報告、当選を宣し、当選者らは理事就任を承諾した。

記

以下理事当選者



理事	山本 昌彦	理事	中谷 晃也
	小向 俊和		西岡 廣秋
	坂東 利仁		小佐田 晴可
	青木 保誠		湯川 幸司
	小田 敏夫		石橋 洋二
	松下 重夫		平岡 卓治
			以上12名

次点 山下 繁夫

次に、監事2名の連記の選挙をし開票の結果、平岡卓治委員長より下記2名の当選者と次点者の発表を行う。

議長は、選挙結果を再度確認し、議場に報告。当選を宣し、当選者らは監事就任を承諾した。

記

以下監事当選者

監事	川野 辰雄	監事	山下 繁夫
次点	高瀬 日出海		

総会を一旦休憩し、選出された理事にて理事会が開催され、理事長、筆頭副理事長、副理事長が決定され、報告を受けた議長は、理事会決定内容の発表をする。議長より理事長に山本昌彦氏を筆頭副理事長に小向俊和氏を副理事長に坂東利仁氏が選任されたことを議場に報告し、第4号議案の終了を宣言した。

審議後、他に発言もなく議案審議を終わり、議長を退任する。

議案審議終了後、山本理事長より就任挨拶があり、その後第59回通常総会の閉会を告げる。

時に、午後3時45分であった。

懇 親 会

総会終了後、懇親会が多数のご来賓の方々のご出席をいただく中、永年勤続者表彰式が行われ、盛会裡に終了しました。



ご出席来賓者

和歌山市水道局工務部次長

松本敏一様

和歌山市水道局給水課長

辻朗博様

和歌山県議会議長

小川武様

和歌山市議会議員

和田秀教様

永年勤続者表彰

人材確保推進事業の一環として、同一事業所に20年以上勤務され事業主より推薦のあった方を対象に、表彰式が行われました。

表彰された方は次のとおりです。(敬称略、五十音順)

平成16年度受賞者

池田権次	バンドー設備工業株
石芳和也	株青木工業所
岩崎一春	バンドー設備工業株
内間敏彦	森田鉄建株
木村文男	株大昌商会
児島茂	バンドー設備工業株
清水重晴	バンドー設備工業株
新家貢	株湊組
十河勝利	平岡ポンプ水道店
竹田重信	株青木工業所
野上喜彦	株青木工業所
平松隆治	カネイ設備工業株
山田照夫	株青木工業所
高橋伊津子	和歌山市管工事業協
西本益子	和歌山市管工事業協

平成17年度受賞者

岡田光弘	株大昌商会
榊将行	バンドー設備工業株
佐藤福司	株大昌商会
柴田美津男	株近藤工業
中本健次	株大昌商会
宮本恒雄	株大昌商会



永年勤続者に表彰状が授与されました

組合の組織表

【平成17年度】



役員会報告

3月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成17年3月8日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事12名、監事2名
- 1. 出席役員 理事10名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 平成17年度役員会等主要日程について

議長の命により事務局長より、平成17年度定例役員会ならびに第60回通常総会の日程について提案説明があり、原案どおり異議なく可決。

尚、平成18年度は組合創立60周年に当るが、記念行事等については、第59回通常総会後の新役員において検討してもらうことで、全員了承。

報告議題

事務局より以下の項目について、報告があり、全員異議なく了承した。

- 1. 組合員の異動について (代表者変更)
紀和設備工業所 代表者 東口次男 → 東口 謙
- 2. 平成17年度1・2級土木施工管理技術検定試験について
- 3. モデル企業見学会実施について (中小企業人材確保推進事業)
- 4. 平成16年度全国中小企業人材確保推進員経験交流会参加について
- 5. 浄化槽設備士講習会ならびに検定試験について
- 6. 平成16年度中小企業人材確保推進事業「雇用管理状況調査」及び「事業定着調査」報告書について

4月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成17年4月12日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事12名、監事2名
- 1. 出席役員 理事10名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 平成17年度 事業計画(案)ならびに予算(案)作成にあたって

議長の命により事務局長より、平成17年度事業計画(案)を提示。基本的に平成16年度と同様としたい旨提案、議場に踏ったところ全員賛成にて可決。尚、予算案編成に

については三役一任とすることで了承。

第2号議案 給配水管修繕及び改善工事、量水器検定満期取替工事契約について

議長の命により事務局長より、共同受注委員会、企画調整委員会の審議を踏まえた平成17年度の受注契約内容及び組合員の参加規定を説明提案、議場に諮ったところ全員賛成にて可決。

第3号議案 事業部使用車輛の買替えについて

議長の命により事務局長より、買替基準の10年を経過したので、別紙見積書により買替えを提案、議場に諮ったところ全員賛成にて可決。

第4号議案 退会届提出組合員の復帰について

議長の命により事務局長より、先に退会届けのあった株シンコウ設備（代表取締役池清信）より退会届けを撤回させてほしい旨の申し出があり、その取扱いについて提案、
①退会届が出されていたが、出資金をはじめ持分当分の清算が未済である。
②本人より強く組合残留を望んでいる等により、退会届撤回の申出書を提出願うことで残留を承認したい旨提案、議場に諮ったところ全員賛成にて可決。

報告議題

事務局より以下の項目について、報告があり、全員異議なく了承した。

1. 組合員の異動について

- | | | | |
|-----------|----------|-------|------|
| ○法定脱退(廃業) | 二沢ポンプ | 代表者 | 二沢 弘 |
| ○任意脱退 | 西本住機設備工事 | 代表者 | 西本 進 |
| | 株吉川組 | 代表取締役 | 吉川恵子 |

2. 建設業法関係告示の一部を改正する告示の施行について

3. 1・2級管工事施工管理技術検定試験について

4. 建設業経理事務士の資格取得について

5. 公共事業労務費調査について

6. 平成17年度建設工事発注見込一覧表（和歌山市）について

5月度 定例役員会

1. 開催日時 平成17年5月9日(月) 午後5時30分より

1. 開催場所 役員会議室

1. 役員定数 理事12名、監事2名

1. 出席役員 理事9名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 平成16年度事業報告並びに決算・剰余金処分(案)承認の件について

議長の命により事務局長より、資料に基づき提案説明があり、議場に諮ったところ全員賛成にて可決。

第2号議案 平成17年度事業計画（案）並びに予算（案）承認の件について

議長の命により事務局長より、資料に基づき提案説明があり、審議の結果、全員賛成にて可決。

第3号議案 組合の借入金残高の最高限度額を定める件について

議長の命により事務局長より、例年どおり1億円で総会に提案したい旨提案、全員賛成にて可決。

第4号議案 通常総会の役割分担について

議長の命により事務局長より、資料に基づき役割分担案を提示、審議の結果、全員賛成にて可決。

第5号議案 平成17年度「永年勤続者表彰」の決定について

議長の命により事務局長より、各組合員より推薦のあった従業員の永年勤続者表彰について、中小企業人材確保推進事業として、第59回通常総会において表彰することを提案、議題に諮ったところ全員賛成にて可決。

第6号議案 平成17年度中小企業人材確保推進事業申請について

議長の命により事務局長より、資料に基づき提案説明があり、審議の結果、全員賛成にて可決。

報告議題

事務局より以下の項目について、報告があり、全員異議なく了承した。

1. 浄化槽管理士・浄化槽技術管理者講習会について

臨時役員会

1. 開催日時 平成17年5月26日(木) 午前11時より

1. 開催場所 役員会議室

1. 役員定数 理事12名、監事2名

1. 出席役員 理事11名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 通常総会の運営について

議長の命により事務局長より第59回通常総会次第により、役割分担等について再確認し、全員了承する。

第2号議案 役員選挙の定数について

議長の命により事務局長より役員選挙における定数について、定款第24条に基づき従来どおり理事12名、監事2名としたい旨提案、全員賛成にて可決。

組合の動き

「玉掛け業務に係る特別教育」に多数の組合員が参加

去る4月18日、労働災害防止の一環として、建設業労働災害防止協会和歌山県支部による「玉掛け業務に係る特別教育」がプラザホープで開催され、組合からは20事業所46名が受講しました。

この講習につきましては、組合員の開催希望の声に基づき開催の運びになりましたが、前回2月に開催の折に受講希望者多数の為、今回の講習開催となりました。今回も受講料は「厚生労働省委託事業」で助成されているため無料となりま

した。

現在の工事現場では同時に多種の工事が行われる場合が多く、労働災害防止のため各工事業者の安全管理の徹底が不可欠です。各種作業の施工に際し、作業主任者や特別教育受講者の配置を要請される機会が多くなっている昨今、組合では、労働災害防止を目的とした各種の教育の幹旋を致しております。開催幹旋の折は、受講をご検討下さい。

建築設備CAD講座の開催 — 中小企業人材確保推進事業 —

建設業界にCALS/ECの対応が課せられておりますが、その一環として施工図面もCADソフトを用い、設計変更、竣工図面等もパソコン同士でデータの交換をし、完成書類も電子納品となりつつあります。

そんな中、先般行われたアンケート調査や事業主実態調査にもパソコンCAD講習会の開催希望が多数あり、中小企業人材確保推進事業の一環として、雇用・能力開発機構の「能力開発セミナー」に

対し、当組合の講習内容希望を加味した「建築設備CAD施工図講習会」を開催することになりました。

先般第1回目の講習会の受講者募集を致しました。受講希望者が定員を超え、今回受講出来ない方があり、機構と交渉した結果、同じ講習会を9月位に開催致します。業務の高度化、従業員の職務能力の向上にもつながりますので、この機会をご活用下さい。

青年部の動き

水道週間広報活動 (水道週間 6月1日~6月7日)

今年で6回目となる、水道週間広報活動を水道週間の初日である6月1日に、青年部役員・会員11名で、和歌山市役所前・JR和歌山駅前・南海和歌山市駅前にて、チラシ・ティッシュを配布しました。

これからも、市民の皆さんに水道に対する理解と関心をより一層高めることを目的として、この活動を続けて行きたいと思います。



南海和歌山市駅にて



和歌山市役所にて

第10回通常総会 (サンビア和歌山)

第10回通常総会が去る6月11日(土)午後6時からサンビア和歌山で開催されました。当日は会員30名(委任含む)の出席者があり、司会者の杉山勤役員の進行で、16年度決算・事業報告並びに17年度予算案・事業計画案が承認されました。総会終了後の懇親会では、組合顧問の小川武県議会議長、和田秀教市議會議員、親組合役員、事務局長の方々を来賓として迎え、ゲーム等をまじえ盛会裡に終了しました。


また、第一回役員会において役員編成が決定されましたのでご報告致します。



- | | | |
|------|------|------------|
| 副会長 | 中井啓仁 | 〔兼三田設備工業〕 |
| 会計 | 植野 誠 | 〔小佐田興業〕 |
| 事業部長 | 森田大介 | 〔森田鉄建㈱〕 |
| 総務部長 | 中山清誠 | 〔兼中山建設〕 |
| 研修部長 | 中村員章 | 〔兼東和水道工業所〕 |
| 監事 | 石橋洋二 | 〔兼石橋工務店〕 |
| | 中谷晃也 | 〔東和冷機㈱〕 |

17年度 役員編成

- 会 長 平岡卓治〔平岡ポンプ水道店〕
副会長 白井万佐也〔兼白井商会〕


雑学の泉
★ 韓国の水事情 ★

今回は私たちのお隣の国、韓国の水事情のお話です。

「韓国の水って・・・？」

日本では蛇口を開けるとそのまま水が飲めますが、韓国の上水道は、一般に水道管の老朽化が進んでいるのと、消毒の違いなどによって、基本的には飲めないようです。（一度沸騰させてからは飲めるみたいですけどね！）だから、家庭では浄水器を取り付けたり、ミネラルウォーターを飲んでいるそうです。それに公共の施設やレストラン、食堂、職場などでも、ミネラルウォーターサーバーが置いてあり、すべて無料で飲み放題らしいです。ホテルでも、部屋にサービスのミネラルウォーターが置いてあるそうです。（旅行に行かれた方はご存知でしょうね・・・？）

よく「韓国人の肌のキレイさは、あのキムチに代表される辛いものを、毎日食べているから」という話を聞きますが、（みんながキレイではないでしょうけど・・・？）自然と飲む習慣が出来ている、このミネラルウォーターも韓国人の肌のキレイさに関係があるようです。なるほど!!!

変に日本の水道は消毒されてキレイだからみなさん飲んでいるかも知れませんが、果たして、体には本当にいいのでしょうか？塩素入りの水は肌荒れしてしまいますし、腸内環境が悪くなるともいわれています。だから、日本人の中にも塩素を含まないミネラルウォーターしか飲まないという人もいますでしょうね！

水道事業が遅れているとはいえ、こん

な韓国の上水道事業が韓国人の肌のキレイさを生み出していたのかも知れませんね・・・???

「紙を流せないの？」

日本人が韓国のトイレに行くと「紙を流せないの！」と、戸惑うことがあるらしいのですが、それは、日本では個室トイレで使用した紙は、そのまま流してしまいますが、韓国では、紙捨て用のゴミ箱が備え付けてあってそこに捨てないといけないようです。

理由としては、韓国の上水道は水圧が低い為、流すと流しきれずに詰まっちゃう事が多いので、流さないようにしているみたいです。なるほど!!!（でも、最近は流せるトイレも増えてきているらしいのですが・・・）

ですから、韓国のトイレに行った時は、流していいトイレかに気をつけて下さいね！詰まらせてしまいますよ～（笑）

最後に、韓国の上水道事業は国営が管理していることから、韓国の人達は「水が良くなると国も良くなる」という考え方になっているそうです。ふ～ん!!



編 集 後 記

時が経つのも早いもので、和歌山市管工事業協同組合の50周年を祝ってからもう9年も経ち、今年度の総会も59回目を迎えました、来年は60歳のお祝いをするようになります。

思い返せばこの短い間にも私たちの業界を取巻く環境は激変しております、そしてこれからもより短く感じる周期で様々な事が変化していくことでしょう。

60歳といえば人に例えますとそろそろ老年に入ってくる年代ですが、組合はよりいっそうのフットワークの良さや明晰な頭脳が求められてきます、業界、組合員の皆様に活用していただけるように日々進化の努力をしていきたいと思います。

今年の総会後の懇親会では同一事業所で勤続二十年以上の20名の方々が永年勤続表彰をうけられました、表彰をされました皆さまおめでとうございます、また長年の勤続、ご苦労様です、そしてもちろんこれからも三十年、四十年と業界に貢献して行って頂きたいと思えます。

経験を積んだ職員さんは業界の財産

とってよいでしょう、若い業界の後継者が次々と育っていく健全な業界造りの原動力になってもらわないといけません、経営者の方々もこの財産を大切にしていきたいと思えます。

業界の後継者といえば組合青年部も開部10周年を迎えております、本誌にも活動の紹介が毎回載せていますが、これまで色々なレクリエーションやボランティア活動を通して懇親を深めてきました、青年部には、これからも若い力を組合にふりそそいでもらい、未来のある業界にしていきたいと期待しています。

イギリスでも爆弾テロが有りました、恐ろしい世の中になっています、天災は人には止めることはできませんが、せめて人間の過ちを無くして、平穏に過ごしたいものです。

暑さまだまだ厳しい折から皆様方には、健康にご留意されます様お祈り申し上げます。

編集委員一同



■ 組合だより 紀の体

● 発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 山本昌彦

● 編集 編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL (073) 436-6801

FAX (073) 436-6804

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: wakayama@w-kankoji.com